

会員無料

特別セミナーのご案内

【日時】平成31年2月13日（水）13時30分～16時45分

【会場】エッサム神田ホール2号館 3階大会議室 東京都千代田区内神田3-24-5

第1部

13:40～14:45

「家畜伝染病の世界の状況と日本の対策」



講師：伊藤 和夫 氏（農林水産省 動物検疫所 所長）

家畜伝染病予防法では、海外における悪性の家畜伝染病（鳥インフルエンザ、口蹄疫、豚コレラ）の発生状況や防疫体制等により、輸入を禁止している畜産物等があります。また、その他の家畜の伝染性疾病の発生により、畜産物等の輸出入を一時的に停止することがあります。食品工場で、畜産物を安定的に輸入するうえで欠かせない家畜伝染病の情報をお届けします。

第2部

15:00～16:05

「日本と世界における添加物の表示」



講師：脊黒 勝也 氏（一般社団法人 日本食品添加物協会 常務理事）

食品衛生法では、食品添加物とは食品の製造過程で、または食品の加工や保存の目的で食品に添加、混和などの方法によって使用するものと定義されています。また、食品表示基準において、容器包装入りの加工食品に表示すべきことがさまざまに決められています。今回は、食品の添加物の表示について、日本と世界それぞれの現状についてご紹介します。

第3部

16:05～16:45

「食品表示をめぐる最近の状況」



講師：赤崎 暢彦 氏（消費者庁 食品表示企画課 課長）

食品表示が一元化され、食品表示法に基づく「食品表示基準」が平成27年4月に施行されて以降も、平成29年9月に新たな原料原産地表示制度が定められる等、食品表示に関するルールは年々変化し続けています。本セミナーでは、現在検討中である、遺伝子組換え表示制度の一部改正、食品表示に関するリコール情報の報告制度、冠表示に関する原料原産地表示ガイドライン、食品添加物表示の見直しなどについてご説明します。

※ 状況により演題及び講師等の変更がありますことをご了承ください。

主催 一般社団法人 日本農林規格協会（JAS協会）

- **参加費** 会員：無料（JAS協会の正会員及び賛助会員）
一般：5,000円（税込）

■ 申し込み方法等

- ① 参加申込書に必要事項を記入し、FAX（03-3249-9388）にてお申込みください。受付は先着順に行い、定員（150名）になり次第、締め切りとします。
※ 参加希望者が多数の場合は、人数の調整をお願いする場合がございます。
- ② 申込書の受付後または入金確認後、1月30日以降に「参加証」をFAXにて送信いたしますので、当日、会場受付にご提出してください。
- ③ 一般の方の参加費は、振込手数料をご負担のうえ、下記口座あてに2週間以内にお振込みください。【振込最終期日：平成31年2月5日まで】

みずほ銀行 虎ノ門支店（普通）2150989
口座名義：シャ）ニホンノウリンキカクキョウカイ

- ※ 貴社における銀行振込時に発行される明細書等をもって、お支払いに係る経理上の書類に代えさせていただきます。（請求書や領収書が必要な方はお申し出ください。）
- ※ 一旦納入された参加費は理由の如何を問わず、返金致しませんので、代替受講者等をご検討頂きますようお願いいたします。

セミナー 参加申込書 （ FAX 03-3249-9388 ）

団体・企業名
部署名

会員・一般
(☑をご記入ください)

JAS協会 (会員番号： -)
 一般

所在地

〒

参加者氏名

①

②

③

TEL

FAX

参加費（一般の方のみ）

一般：@5,000円× _____人 = _____円（税込）

振込予定日

月 日 振込予定

- **問合せ先** 一般社団法人 日本農林規格協会（JAS協会）

TEL 03-3249-7120 <http://www.jasnet.or.jp/>

JAS協会

検索